



下位目標	具体策	活動内容	相手 (どこに)	年間(年度)スケジュール												進捗状況(実施状況)	実績	
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
被保険者特定 保健指導(協 会実施分)を 8.3%、2,413件 とする (加入者保健 指導の実施率 を14.5%以上と する)	18	第3期特定健診等実施計画における特定保健指導の運用見直しに伴い、支援機関短縮を図る	3か月での支援に切り替える	特定保健指導対象者		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・5月戦略会議開催しモデル実施・動機付け支援相当への対応を協議、6月から対応開始。 ・その後7・9・11月支部保健師等研修においても実務的な協議実施。	◎
	19	第3期特定健診等実施計画における特定保健指導の運用見直しに伴い、連続該当者への支援の弾力化を行う。	該当者に対し、支援の弾力化を行う	特定保健指導対象者		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・項番18と合わせて実施。	◎
	20	支部保健師等研修会等において面接技術スキルアップを図る	支部研修年6回、県外・県内研修、ブロック研修等の実施	保健師等	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・5月戦略会議開催。 ・支部研修6回、県内研修3名、県外研修3名、11-12月県実践リーダー研修4名参加。全て伝達研修済み。 ・11月全国研修参加、1月伝達済。2月ブロック研修、3月伝達済。	○
	21	初回面接において腎機能を把握し、重症化予防を踏まえた指導を行う	初回ツールにて腎機能等を把握する	対象者	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・第1期にて作成したツールを活用中。31年度分も追加作成済。	○
	22	共同利用を希望しない方のうち、特定保健指導該当者に対して、来所相談を行う	3か月に1回程度実施する	対象者	○	○	○			○	○						・来所相談案内通知の拡大4月～開始 ・共同利用を希望しない対象者、共同利用を希望しない事業所の対象者、事業者健診結果に基づく個別通知等計681件送付⇒来所相談 5件実施。 ・30年度は、事業者健診データに基づく事業所への指導案内開始(共同利用の説明及び協力依頼含む)。	○
	23	指導担当者ごとに目標設定し、進捗管理を行う	前年度末に目標設定し、支部研修ごとに支部事業状況の確認と合わせて情報共有する	保健師等	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・5月戦略会議において各自の進捗管理表を配布し自己管理を促した。 ・支部内、月1回指導チームミーティング実施中。7月から進捗報告を追加。 【協会実施分実績】3月末現在 2,713件(前年度比 1,995件+718件)進捗率 112.4%	○
特定保健指導 被保険者特定 保健指導(委 託分)を6.7% 1,958件とする (加入者保健 指導の実施率 を14.5%以上と する)	24	複数の保健指導専門機関と契約する	6,000件委託する	委託業者	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・専門機関2機関と契約済み。 【訪問支援型】1社 4月契約済み 【継続支援型】1社 4月契約済み ・受診勧奨値の取扱について、本部事務連絡に沿って、覚書締結。 ※受診勧奨値該当者も委託開始(12月～)後、委託件数増加傾向。	◎	
	25	保健指導業務委託機関・事業所を増やす	3機関程度増やす	健診機関	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・H30年度健診機関4機関と契約済み。 ・健診機関指導受入済:3機関。 ・1事業所、11月契約済。健診機関等契約締結に向け、7機関勧奨済。 →KT病院は、H31.4から新規契約予定。 なお、29年度勧奨済の機関8件の内、11月に1機関、1月1機関勧奨済。31年度契約に向け、指導者の合同研修を案内し、参加予定となる。他3機関はアプローチを実施も、体制不備を理由に拒否。今後も継続的に勧奨を行っていく。 ・委託契約B事業所は実施件数拡大済。 ・2月22日特定保健指導実践者会議開催、31年度契約および特定保健指導推進について情報交換実施。	◎	
	26	保健指導担当者同士の情報交換・スキルアップの機会をつくる	合同スキルアップ研修会年1回開催	各健診機関担当者等						○				○		・H31.1月開催、県歯科医師会・県スポーツ協会から講師派遣の協力を得た。	○	
	27	実施機関ごとの目標設定し、進捗管理を行う	年度初めに目標設定し、進捗管理表を毎月送付する	各健診機関担当者等	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・各機関の目標設定確認済み。進捗管理表作成済み。 ・毎月実施状況確認中。管理表は8月送付開始。年度末まで4回送付済。	◎
	28	専門機関の進捗管理を強化する	打ち合わせ等により毎月進捗確認を行う	委託業者	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【訪問支援型】月1打合せ実施し、進捗報告は1～2週間に1度確認。 →平成30年度分 4,008件委託(目標6,000件、進捗66.8%)(3月末現在)評価 404件(3月末現在)評価率10.1%。 指導推進のため、業者営業担当と事業所同行訪問。9月1社済、11月2社済。うち2社協力確認済。 【継続支援型】業務打合せ、半期ごと実施、保健師等研修において意見交換。 →平成30年度分 8月委託開始 130件委託(3月末現在)評価 5件 【委託分実績】3月末現在 1,066件(前年同月比 219件+847件)進捗率54.4% 【被保険者指導実績(合計)】3月末現在 3,873件(前年度比 2,295件+1,578件)進捗率88.6%	◎
被扶養者特定 保健指導実施 率を5.0% 80 件とする (加入者保健 指導の実施率 を14.5%以上と する)	29	利用券未利用者に対する来所相談を行う	前橋・高崎等の地域の該当者に対して案内を徹底する(年2回)	対象者										○	○	・利用拡大に向け専用パンフレット購入済み。 ・H30年度健診分より、利用券発行後3か月経過後未利用者に、来所案内(中毛地区中心)152件案内し、3名実施済。	○	
	30	利用券未利用者に対する出張相談を行う	地域別に該当者分布に合わせ、地域の会場での相談を案内(年2回)	対象者							○	○	○	○		・項番29と併せて実施。地域別集計より、東毛地区:11・1月、西毛地区:12・1月、北毛地区:12・1月案内済。合計20名実施。	○	
	31	協会主催の集団健診に合わせ、特定保健指導を行う	健診申込者のうち、前年度指導未利用者に健診会場での指導を案内する	対象者												・協会独自集団健診の際、全会場での保健指導について、出張相談への切替済。 【被扶養者実績】3月末現在 32件(前年度比 23件+9件)進捗率40.0%	×	

下位目標	具体策	活動内容	相手 (どこに)	年間(年度)スケジュール												進捗状況(実施状況)	実績		
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
重症化予防	32	関連団体やメディアを通じて、広報を行う	地方紙への記事掲載、FM局での放送(年1回)	マスメディア														・12/28 ・ 3/29にFMぐんまにて生放送CMを実施。 ・H31.3月FM30秒CM ・合計15回の広報を実施	○
	33	健康事業所宣言事業所に、二次検査受診勧奨を実施してもらう	エントリー時に取組みを確認する	事業所	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・エントリー受付時、随時実施中。 ・9/13、担当者会議実施。	○
	34	健康事業所宣言事業所に対して定期的な取組み確認を行う	取組み状況チェックを作成し、28年度までの宣言事業所へのフォローを行う	事業所	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・取組み状況チェック表作成し、アンケート調査実施。	△
	35	二次勧奨対象者のうち、回答書にて「受診予定のない」方に対して、受診勧奨を徹底する	対象者への二次勧奨をする(特保支援の方は、担当者から勧奨)	対象者	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・3月末(項番39分も合わせて計上) 電話96件、文書69件、面接17社23名 ※H29.4-12月健診分観賞後3か月以内の受診率1096%(全国3位)	◎
	36	未着分の通知は、資格確認の上事業所宛に配布依頼をする	未着分の配布を徹底する	事業所	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・3月末 187件送付済み。	◎
	37	二次勧奨対象者のうち、回答書未提出の方に対して、再勧奨を行う	一律文書による再勧奨を徹底する	対象者	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・3月末 1,270件	◎
	38	二次勧奨対象者のうち、回答書未提出の方に対して、訪問による勧奨を行う	血圧・血糖ともに重症域の方への訪問案内を徹底する	対象者	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・受診勧奨用パンフレット購入し、受診を促進中。	○
	39	回答書において「近日中に受診予定」の方に対して、翌月受診確認を行う	電話・文書による確認を徹底する	対象者	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・回答書にて「近日受診予定者」に対する受診確認を5月開始。実施件数は項番35に計上済み。	◎
	40	県医師会等へ定期的に報告し、情報共有を行う	年度ごとに、実施状況等報告する(年1回以上)	県医師会	-	○												・5月、県医師会に対し協力依頼(実施状況報告済)	○
生活習慣病重症化予防対策を実施する	41	受診しやすい環境整備を行う	県医師会と連携した専門医リストを活用する	県医師会	○	○											・5月、県医師会に対し、腎臓内科専門医一覧表(30年度版)についても連名について協力依頼し、保健指導に活用中。 ・その後県医師会理事の要望を受け、泌尿器科医一覧表を作成。更に保健師等の要望を受け、糖尿病専門医一覧表も作成。9月協力依頼し、保健指導にて活用中。	◎	
	県と連携した重症化予防対策に着手する		県			○	○			○	○	○	○	○	○	○	・群馬県糖尿病性腎症重症化予防プログラム策定検討会議に参加(全4回) ・プログラム完成後3月周知研修に参加。2月前橋市医師会における関連研修に参加済。	◎	
	43	重症化予防のための支援を継続する	支援を継続する(2件)	受診者	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・受診状況に合わせて2件支援中。	○
	44	主治医(専門医等)の指示に基づいて支援を行う	専門医等と検討し、支援ツールを作成する	専門医	○	○	○			○				○	○	○	○	・4月、H病院専門医との事例カンファレンス実施。重症化予防対策についての連携を再確認。 ・訪問時に試用中。県プログラム策定会議にて、県医師会より糖尿病手帳を提供あり、活用開始。 ・9月、H病院とのCKDイベント共催、塩味チェック等出展し、393名の参加者。	○
	45	特定保健指導または受診勧奨対象者から、治療開始となった方について、透析治療等先送りするための支援を行う	専門医等紹介し、受診に至った方への案内を徹底する	専門医	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・5月支部保健師等研修会において、重症化予防事業について保健師等と支部の連携について確認済み。対象者発生時に随時対応中。	○
	46	重症化予防のための支援を拡大する	支援を開始する(3件)	受診者		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・項番44・45と合わせて実施。 ・3例目対象者6月29日訪問、県医師会・利根沼田医師会事務局との連携で主治医と懇談。その後2回訪問。 ・4例目事業所からの要望で支援開始(9月)。5例目は家族からの要望で来所にて支援開始(11月)。	◎

下位目標	具体策	活動内容	相手 (どこに)	年間(年度)スケジュール												進捗状況(実施状況)	実績	
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
健康事業所宣言事業所を300社以上とする	健康経営に参加する事業所を増やす	関連団体との連携により、健康事業所宣言の勧奨を行う	事業所	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H30.5.25～5.31各商工会議所を訪問し会員に向けての説明機会について協力依頼。</li> <li>・東京海上と懇談し、個別の事業所対応やトラック協会への促進を依頼。→17件の新規宣言事業所を獲得。</li> <li>・三井住友海上と11/15に覚書締結。</li> <li>・生保、損保会社からの勧奨により宣言した事業所のうち、16事業所が優良法人認定につながった。</li> <li>・3/末時点328社。</li> </ul>	◎
		データヘルス計画およびインセンティブ制度の導入に係る広報を展開する	事業所	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「生き生き健康事業所宣言」のDM勧奨により、メールマガジン登録勧奨を実施。(4/23事業所被保険者数50～99人の健康保険委員未委嘱事業所226社)(5/9事業所被保険者数31～49人の健康保険委員未委嘱事業所681社、H30.5.23被保険者数20～30人 1185社、H30.6.7 被保険者数15～19人 1023社)</li> <li>・H30.5.22支部HPIにインセンティブ広報掲載</li> <li>・平成30年6月より新規適用事業所に送付(健診案内に制度チラシを同封)</li> <li>・7月納入告知書に同封(約32,000事業所)</li> <li>・ヘルスケアキャンペーンで上毛新聞(1/9)にて宣言事業所名掲載</li> <li>・健康経営セミナーを実施(3/19)→経済5団体へ広報依頼および健保委員2000名にチラシ送付するなどした結果、約170名が参加。</li> </ul>	○
		業種別に広報を強化する	事業所	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トラック協会広報4月号～連載中である協会けんぽ健康づくり応援ニュース(A4 1面)を掲載。</li> <li>・9月号ミツミ、11月号栄運輸記事掲載済。12月号新鮮便記事掲載済。</li> <li>・第2期データヘルス計画チラシ配布のため、トラック協会(12月広報誌で配布予定)、バス協会、バス事業協同組合、建設業協会等に依頼。→3団体より広報への協力を得た。</li> <li>・トラック協会の広報は掲載継続、1月特定健診受診勧奨、2月情報提供サービス、健康経営セミナー広報、3月メンタルヘルス対策。</li> </ul>	○
健康事業所宣言事業所に対するポピュレーションアプローチを行う	健康経営を実践する環境を整備し、取組みを支援する	宣言事業所の健康課題に対して健康・医療データを活用した「見える化」を行い、フォローアップの強化を図る	事業所	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ツール(事業所カルテ)作成し、50人以上の53事業所へ提供。</li> </ul>	○	
		取組み状況チェックを行い、その結果についてフォローアップを行う	事業所					○	○	○	○						<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート結果を集計し、健康づくり推進協議会において情報提供した。</li> </ul>	△
		表彰基準を策定し、優良な取組事業所を表彰する	事業所			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表彰基準を作成し、3月中に事業所選定。(2019年5月に表彰済)</li> </ul>	○
		取組チェックの結果から、優良法人認定の申請につなげる	事業所				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模2事業所、中小規模43事業所が優良法人認定エントリーし、大規模2事業所および中小規模37事業所が認定。</li> </ul>	○
		宣言事業所に対し、活動量計貸出事業を行い、活動量調査に参加する事業所の拡大を図る	事業所	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3月末現在 8社34名貸出。</li> </ul>	△
		宣言事業所に対し、健康セミナー講師無料派遣を行う	事業所	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3月末現在 10社246名実施。2019年度2社予定。</li> </ul>	△
		関係団体等と連携し、健康づくり事業を展開する	加入者		○	○		○	○	○				○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6/9運動セミナー</li> <li>・6/17桐生けんこうまつり</li> <li>・9/23高崎CKD(393名)</li> <li>・10/6社労士会渋川支部イベント</li> <li>・10/6～10/7 リレー・フォー・ライフ・ジャパン2018ぐんま(協賛のみ、出展なし)</li> <li>・10/20藤岡健康まつり(150名)</li> <li>・10/28健康フェスタinまえばし→パンフレット提供。</li> <li>・11/17高崎イベント完了(345名)</li> <li>・11/19ヘルスケアセミナーにて事業報告。</li> <li>・3/2健康フェスタ2019腎臓を大切に!!! inイオンモール高崎(参加者100名)</li> <li>・5/22の週から今年度連携事業について訪問し調整を行っている(5市、主が健診関係)。</li> <li>・沼田市が新しく協定先として、8月7日に締結式実施 8/1沼田市長発表</li> <li>・前橋市との連携事業進捗確認会議7月11日開催。</li> </ul>	○		

健康経営(コラボヘルスの推進)